

## 令和4年度工賃向上に向けた市町村の取組み一覧

項番	市町村	担当課	民間企業等からの発注促進の取組み	行政からの発注促進の取組み	その他の取組み
1	横浜市	健康福祉局 障害自立支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「横浜市障害者共同受注センター」を設置し、企業等から障害者就労施設等への発注促進や受注可能施設の紹介、受注業務の適正な分配、自主製品の販路拡大等のコーディネートを実施した。</li> <li>「横浜市障害者共同受注センター」の登録事業所に対し、さらなる受注や作業請負に繋がる説明会や情報提供を実施した。</li> <li>受注担当者を一名配置し、障害者就労施設等への作業発注の促進やパン等の出張販売等を行うため、企業開拓を実施した。</li> <li>市ウェブサイト上で障害者就労施設等で請負可能な作業やお弁当・パンの発注の事例を紹介し、外部向けにPRを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先調達方針を策定し、優先調達に関する市職員向け研修の実施や庁内周知を継続して行った。</li> <li>庁内LANを活用し、障害者就労施設等で請け負った受注事例を発信した。</li> <li>横展開が期待される事例に関わる本市区局の会議等に出向き、障害者就労施設等への作業発注の依頼と説明を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎や各区庁舎、その他公共施設において、定期的に障害者就労施設等のパンやクッキー等の商品販売を支援した。</li> <li>市内の各種イベントにて障害者就労施設等が出店できるよう調整し、自主製品等の販売を支援した。</li> <li>庁内LAN、市ウェブサイト及びソーシャルメディアを活用し、障害者就労施設等が出店するイベントの周知を図った。</li> </ul>
2	川崎市	障害者社会参加・就労支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>川崎市障害者施設共同受注窓口組織を設置し、受注の促進、適正な業務配分、調整業務を実施することにより、各障害者施設の工賃増加を図った。</li> <li>障害者雇用・就労推進課において企業へ訪問した際に、雇用相談のほか、施設への発注の促進についても提案した。</li> <li>障害者就労施設等の物品買入れ・役務提供情報リストを作成して市のホームページに掲載し、発注を促進した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者優先調達推進方針を策定し、各局（室）区においても前年度調達実績額を上回るよう努めることを依頼した。</li> <li>障害者就労施設等の物品買入れ・役務提供情報リストを作成し、契約に関する研修実施時にあわせて優先調達の説明を行い、庁内に周知した。</li> <li>発注例を庁内に周知するとともに、令和3年度調達見込み調査を実施し、調達見込み額及び件数が低い局（室）区に出向いてヒアリングを行い優先発注を促した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各障害者就労施設等の自主製品商品カタログ（冊子・ウェブ）をウェブ上で引き続き公開した。</li> <li>就労継続支援事業所等を対象に、事業所職員向け清掃研修の実施後、事業所利用者を対象としたOJTを実施することにより、清掃業務の受注可能な体制の構築を目指す「おそうじプロジェクト」（2カ年計画）の1年目を実施した。</li> <li>各障害者就労施設等による自主製品販売会を駅構内等にて実施した。</li> </ul>
3	相模原市	高齢・障害者福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市のホームページに、受注を希望する事業所の一覧を掲載し、広く企業や団体に対して周知した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先調達推進法に基づく調達方針の策定について、財務取扱担当者会議での周知や、庁内職員が閲覧可能な職員用ポータルサイト掲示板で発注促進を図った。</li> <li>庁内推進体制として障害者優先調達推進会議及び担当者ワーキングを開催し、障害者就労施設等からの調達実績及び好事例について情報共有を図った。</li> <li>各局・区等においても前年度の実績額を上回るよう、目標金額を設定し、発注促進を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多目的な福祉活動の拠点とすることを目的に建設された公共施設の一部に市内の施設、作業所で作成した製品を展示・販売する店舗スペースを提供した。</li> <li>市役所庁舎内等で自主製品の販売会を開催した。</li> <li>（福）相模原市社会福祉事業団に民間企業及び行政等からの受注を調整する受注調整窓口を設置し、発注等の調整を行った。</li> </ul>
4	横須賀市	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の障害者施設、作業所等の自主製品や役務を紹介するカタログを作成し、（令和3年度までは文字版と写真版の2種類だったが、令和4年度からは両者を統合し、より分かりやすいカタログに改定した）市のホームページで公開。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者優先調達推進法に基づく調達方針と事業所への発注について、庁内の全職員が閲覧できるグループウェアにより周知。</li> <li>市のホームページに掲載している自主製品や役務を紹介するカタログを庁内の全職員が閲覧できるグループウェアに掲載。</li> <li>市内公官庁、独立行政法人、小学校、中学校、特別支援学校宛てに自主製品や役務を紹介するカタログや案内のチラシを送付。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所本庁舎にある自主運営の常設型売店において、自主製品を販売。</li> <li>障害者週間に合わせて、市役所本庁舎において、障害者団体や地域作業所等の活動紹介パネル展と手作り品販売会を実施。</li> </ul>
5	平塚市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>受注可能な業務等を周知するため、障害福祉サービス事業所の発注業務や製品の覧を市ホームページへ掲載した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害福祉サービス事業所等からの調達を推進するため、「平塚市障がい者優先調達推進方針」を策定した。また、この方針を推進するため、庁内の部長会議等での方針の説明と協力依頼の他、社会福祉協議会を始めとする本市と関連の深い機関、団体等に対して調達方針に準じた取組みの促進を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者の就労訓練の場を提供するため、市役所庁舎内で障がい者福祉ショップ事業を障がい福祉施策の一環として実施した。</li> <li>障がい者の工賃の向上を図るため、福祉ショップ事業を受託した団体が作成した製品を紹介するパンフレットや、本市の「ふるさと応援寄附金のお礼の品」や「湘南ひらつか名産品」に認定された事業所の製品をPRした。</li> <li>コロナ禍における福祉ショップ支援としてショップにデジタルサイネージを設置し、商品や事業所のPRを強化した。</li> </ul>
6	鎌倉市	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者就労支援事業所等で製品を載せたパンフレット「鎌倉手づくりカタログ」を、市のホームページに掲載した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「鎌倉市障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する方針」を策定し、事業所の発注について庁内で周知を行った。</li> <li>チラシ作成、名刺印刷等を施設へ依頼した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎を活用し、施設で製作した製品等を販売する場を提供した。</li> </ul>
7	藤沢市	障がい者支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>共同受注窓口が市社会福祉協議会に設置されており、必要に応じて発注内容を各事業所に周知できる体制を作っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「障がい者就労施設等からの物品等の調達の推進を図るための方針」を策定するとともに、職員用端末のデスクトップ背景にて年に数回掲示を行い、優先調達の推進について周知をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業所にて受注可能な物品等のリストを作成し、庁内各課に周知している。</li> <li>市役所本庁舎及び分庁舎、一部市民センターにて、市内障がい福祉事業所が物品や食品を販売するスペースを提供している。</li> <li>市役所分庁舎に設置している地域福祉プラザに福祉喫茶室を設置し、市内障がい福祉事業所に活動場所を提供している。</li> <li>当課で指定管理を行っている太陽の家の清掃業務を市内障がい福祉事業所へ委託している。</li> </ul>



## 令和4年度工賃向上に向けた市町村の取組み一覧

項番	市町村	担当課	民間企業等からの発注促進の取組み	行政からの発注促進の取組み	その他の取組み
8	小田原市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間企業等から発注先として、就労支援事業所等の紹介依頼があった場合に、市内の事業所に発注内容等をメールで一斉送信する取組を実施。令和4年度は2件の発注相談があり、市内事業所に情報提供を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達方針の策定と庁内への周知を実施している。</li> <li>優先調達を希望する事業所等から相談があった場合に、庁内での窓口として対応している。令和4年度は1件が業務の受注につながった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事異動の時期に庁内ネットワークに障害福祉サービス事業所が行う名刺の作成についての記事を掲載し、受注の促進を図った。</li> <li>庁舎ロビーの一部を障害福祉サービス事業所等に販売スペースとして開放し、パン、焼き菓子、日用品等の販売を支援した。</li> <li>農福連携事業に係るスキーム構築業務を委託にて実施。構築されたスキームを活用し、令和5年度は農家と事業所等のマッチング支援を実施する。</li> </ul>
9	茅ヶ崎市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援協議会「就労・生活支援部会」において、市内企業に対し、職場体験実習のアンケートを実施した。</li> <li>企業に対する障害理解の普及や就労を支援する事業所の紹介、障害者雇用の促進や就労先の拡大を目的とした企業向けパンフレットを作成した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内障害者就労支援施設に発注可能な製品の役務について、各周知・公表を図っている。</li> <li>公共施設における役務（清掃など）の発注。</li> <li>障害者就労に関する庁内研修会の開催。</li> <li>調達方針の策定と調達目標の設定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗活用型就労支援事業「カフェドットコム」について、カフェスペースを活用した障害者施設のオリジナル作品の常設展示販売。</li> <li>市役所1階フロアにて、年2回2週間障害者施設のオリジナル作品を販売している（ふれあい作品展）。</li> <li>市役所前広場にて、月2回障がいのある方が制作した作品等の展示・販売会を実施している。</li> </ul>
10	逗子市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援会議専門会議（就労支援部門）において、民間企業との連携方法について検討した。</li> <li>受注促進のためのチラシを作成し、HPへの掲載、商工会への案内、市内事業所訪問時の案内を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「逗子市障害者就労施設等からの物品等の調達方針」を策定し、事業所への発注について庁内に周知した。障がい福祉課にて庁内で発注が可能な業務の把握と受注可能施設等との調整を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎内に、焼き菓子や弁当などを販売するスペースを確保している。</li> <li>市主催の障がい福祉のイベントにおいて、自主製品を販売するスペースの確保と景品としての自主製品の発注を行った。</li> <li>就労支援施設への民生委員の方の見学会を行った。</li> <li>就労支援施設について、広報誌で特集をした。</li> </ul>
11	三浦市	福祉課	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者就労施設等からの物品等の調達方針を策定し、障害者就労施設等からの物品等の調達について庁内に周知を図り、発注を促進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎内において授産製品の販売スペースを提供し、毎週水曜日に販売を行っていたが、平成29年12月より新たに毎週木曜日、市立病院での販売を実施し、継続している。</li> </ul>
12	秦野市	障害福祉課	<p>NEXCO中日本と市が協定を締結し、東名高速道路・新東名高速道路の高架下等の除草作業を秦野市障害者地域生活支援推進機構（以下「推進機構」という。）を通じて市内障害者支援事業所が発注している。また、東名売店での委託販売も受注。民間事業所からの新規発注問い合わせについては、推進機構を通じて市内障害者支援事業所での受注を促進。</p>	<p>事業所への発注について、庁内へ周知し、官公需の促進を図る。市内公園休養施設清掃業務の委託、市役所庁舎等庭園管理業務の委託、育苗業務の委託、文化会館での焼き菓子の販売実施、各課の実施する事業での記念品作成業務の発注促進など行う。</p> <p>庁内で障害者優先調達推進法の推進のため、周知等を図っている。周知に伴い、発注促進に取り組んでもらう。</p>	<p>庁舎を活用した弁当販売・パン販売などのスペースを提供。</p> <p>毎月ショッピングセンターにおいて、出店している事業所の展示即売会を実施。</p>
13	厚木市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者施設の手作り製品等について、庁舎正面玄関のスペースを利用し、展示即売会を実施し、販売促進を図った。</li> <li>市内事業所で制作している製品や受注できるサービスを一覧表にまとめ、市のホームページに掲載することで、市民や企業へ周知を図った。</li> <li>共同受注窓口について市のホームページで周知を行った。</li> <li>企業等からの製品等の発注に関する問合せがあった場合は、共同受注窓口を通して受注希望事業所を募った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先調達法に基づき、庁内各課に市内事業所への発注の促進についての依頼及び共同受注窓口の周知を行った。</li> <li>市内事業所で制作している製品や受注できるサービスを一覧表にまとめ、庁内LANにより確認できるようにした。</li> <li>卒業、入学、人事異動の時期に合わせて、時期に見合った製品を受注できる事業所を調査し、個別にまとめたものを庁内各課へ周知し受注を促した。</li> <li>各課から物品の購入やサービスの委託等について問合せがあった際には、共同受注窓口への連絡調整に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎にて、展示即売会を実施し、販売するだけでなく市民・事業者・市職員等へ周知の場とした。</li> <li>庁舎正面玄関に市内事業所の製品を設置している専用ショーケースがあるが、製品入替等リニューアルを行った。</li> <li>市で所有する複合型施設内にある観光協会が運営する市の物産等を販売する店舗において、障がい者施設で制作した作品等の販売を実施しているが、レイアウトや製品の入替、利用における条件等を一新し、販売促進につながった。</li> </ul>
14	大和市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業からの受注を容易にするため、引き続き企業からの受付窓口を一本化して営業活動を行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大和市障がい者就労施設等からの物品等の調達推進方針」を作成し全庁的な取り組みを促す他、予算編成説明会時に市内事業所による受注可能な作業等一覧を配布し、作業所等から優先的に物品の調達に努めるよう庁内周知を図った。また、他部署から物品等の優先調達について相談があった場合、大和市障害者自立支援センターにて対象事業所の選定を行い、事業担当課へ選定した事業所の紹介を行うなど、優先調達への取り組みを進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所本庁舎ロビー、保健福祉センターで授産製品の販売を行った（販売スペースの提供）。</li> </ul>
15	伊勢原市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者就労施設等へ市役所ロビーの一部区画を提供し、毎週火曜日・金曜日、事業所作成の製品販売を許可し、市民や民間企業等への周知を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者就労施設等からの物品等の調達方針を策定し、事業所等への発注について庁内に周知を図り、発注を促進した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が収集した小型家電製品を地域活動支援センターや就労継続支援B型事業所に引渡し、解体して取り出したレアメタルや有用金属の売却益により障がい者の工賃アップを図る小型家電リサイクル事業を実施した。</li> </ul>



令和4年度工賃向上に向けた市町村の取組み一覧

項番	市町村	担当課	民間企業等からの発注促進の取組み	行政からの発注促進の取組み	その他の取組み
16	海老名市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>海老名市障がい者共同受注窓口を設置し、受注可能な施設及び作業等の紹介、発注された作業等の適正な分配を行っており、登録事業所全体の工賃増加を図っている。令和4年度は同窓口から20件の案件を受注した。</li> <li>作業等の発注を促すため、市内企業を訪問して発注可能な作業の切り出しなど、企業開拓を行っている。</li> <li>企業向けのリーフレットを作成し、ホームページに掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「令和4年度海老名市による障害者就労施設等からの物品等の調達方針」を作成し、庁内に周知及び発注啓発を行った。併せて、市内事業所にて受注可能な作業等のリストを作成して各課に配布している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎内飲食店に事業所で製造したパンの販売スペースを確保し、毎月2回定期販売を行っている。令和4年度から新たに庁舎内売店にて毎週の定期販売を行っている。</li> <li>市主催のスポーツイベントにおいて事業所の出店スペースを確保し、自主製品等の販売機会を提供した。</li> <li>障害者週間に市役所エントランスで就労関連事業所の紹介展示を行い、市民・市職員等へ周知を図った。併せて自主製品の販売機会を設けた。</li> </ul>
17	座間市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者週間などを活用し、市庁舎入口で障がい者を支援する事業所の紹介や自主作品のPR等を行った。また、令和4年度から市のホームページで受注を希望する事業所一覧を公表し、市民や民間企業等に周知を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「座間市障害者就労施設等からの物品等の調達の推進に関する方針」を根拠に、庁内各課に対し障害者施設等への発注啓発を図った。また、事業所一覧の更新を行い、受注を希望する事業所を掲載し、官公需を推進した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事担当部局と調整し、職員のネームホルダーを取扱施設から発注した。また、市庁舎売店で、施設の自主作品や、弁当などの販売を行った。</li> </ul>
18	南足柄市	福祉課障害福祉班	<ul style="list-style-type: none"> <li>南足柄障害者施設共同受注窓口を設置し、受注の促進、適正な業務配分を実施することにより、各障害者施設の工賃増加を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「障害者就労施設等からの物品調達方針」を策定し、その方針に基づき庁内各部署において物品等の優先的な調達について検討するよう予算編成事務要領に盛りこむ。また、事業所への発注について庁内への周知文書を発出し官公需の促進に努力する。</li> <li>市本庁舎1階で事業所が作ったパンを定期的に販売。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎等を活用した販売スペースの提供（月3回程度、市内3箇所）</li> <li>足柄上地区1市5町で委託する地域活動支援センターの普及啓発活動の中で各事業所の取り組み状況や業務について紹介する。</li> </ul>
19	綾瀬市	障がい福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が民間企業と協定を締結し、除草作業等の希望する役務等に対応できる市内の障がい者就労施設の情報を提供することで、障がい者就労施設への受注を促進している。</li> <li>受注可能な物品等を周知するため、市内の障がい者就労施設で発注可能な製品や役務を一覧にしたパンフレットを作成し、市ホームページに掲載している。また、令和2年度6月からは、マスクを制作している市内障がい者就労施設の一覧についても市ホームページに掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「障害者就労施設からの物品等の調達推進方針」を定めるとともに、財政課が行う次年度予算編成説明会で障害者就労施設からの物品等の調達を依頼する資料を配布することで事業所への発注について庁内に周知を図り、発注を促進している。また、市内の障がい者雇用に力を入れている事業所と名刺作成の契約を結んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎を活用した産産製品販売スペースを提供した。市内外を問わず、県民センターなどで採ってきた優良な食品や小物等を販売し、魅力的な売り場になるよう工夫している。</li> <li>今年度に2回、市のスポーツセンターで民間企業が主催するイベントでブースを借り、小物や食品を販売する。</li> <li>12月にショッピングモールの一画を借り、障害者施設で制作した物品を販売する予定である。</li> </ul>
20	葉山町	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎内等に製品販売・展示スペースを提供し、町民や民間企業への周知を図っている。問い合わせが来ると、事業所の連絡先などを伝えている。制作している風景の写真や自分たちで作ったPRの札を展示するなど、事業所と一緒に考えを出し合っており、取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「葉山町障害者就労施設等からの物品等の調達の推進に関する方針」を策定し、全庁に取組みを促すほか、予算編成説明会時に就労施設等から優先的に物品等の調達に努めるよう庁内周知を図った。</li> <li>65歳以上のひとり暮らし老人世帯への食事の配達等を行う配食サービスの委託。</li> <li>自治体主催イベントにおける食事調理等の依頼</li> <li>ミックスペーパー回収袋の作成依頼</li> <li>ごみ収集カレンダーの丁合い作業の発注</li> <li>選挙の際の弁当発注 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者週間などのイベント時に、庁舎で購入が可能であることを掲示している。</li> <li>庁舎内売店用スペースの提供。</li> </ul>
21	寒川町	福祉課	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者優先調達法に基づき、障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針を策定。また、お弁当やパンに関する事業所への発注について、職員の福利厚生の一環として、庁内の部署へ周知文書を発出し、発注促進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できていないが、夏季及び冬期（障害者週間）に庁舎隣接の町民センターにおいて、町内事業所展示即売会を開催し、販売機会の創出及び発注促進を図っている。</li> <li>尚、令和5年度には庁舎前での実施も合わせて計3回実施予定。</li> </ul>
22	大磯町	福祉課	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大磯町障害者就労施設等からの物品等の調達方針」を策定し、全庁に取組みを依頼した。また、調達実績を町のホームページに掲載した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き、福祉作業所等連絡会に対して本庁舎1階に物品販売スペースの提供をした。</li> <li>障害者週間に使用する普及啓発物品を福祉作業所連絡会に依頼し、公共施設等で配布した。</li> </ul>
23	二宮町	福祉保険課	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者優先調達法の趣旨の周知と事業所への発注について、福祉保険課から庁内各課へ協力依頼を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎近隣の町民センター内にて、製品販売スペースを提供。</li> </ul>
24	中井町	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎内等に障害者就労施設等の製品の展示スペースを設け、来庁者へ向けて周知を図るための、調整を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者優先調達推進法の規定による町の調達目標を設置するとともに、発注可能物品や役務、発注先の事業所の紹介を行った。</li> </ul>	-
25	大井町	福祉課	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者優先調達推進法に基づき、障害者就労施設への発注について町内各課に情報提供、周知を行い発注の促進を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町庁舎近隣の保健福祉センター内に施設で制作した製品の販売スペースを提供している。</li> </ul>
26	松田町	福祉課	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先調達方針に基づき事業所への発注について、庁内へ周知を行い発注の促進を図る。</li> </ul>	-

## 令和4年度工賃向上に向けた市町村の取組み一覧

項番	市町村	担当課	民間企業等からの発注促進の取組み	行政からの発注促進の取組み	その他の取組み
27	山北町	福祉課	-	令和4年度山北町障害者就労施設等からの物品等の調達方針に基づき、庁内において各所属が所管するイベントにおいて利用を促したり、町内への転入者への贈呈品等として、必要な物品の発注促進を図った。	町民の健康増進と福祉の向上、交流の場を提供するための拠点施設にて、町内外の障がい者が作成した手作り製品等の販売を行っている。
28	開成町	福祉介護課	-	・優先調達方針に基づき、各課に優先調達にて委託可能な業務を周知し、取り組みを依頼した。	-
29	箱根町	福祉課	-	・優先調達方針に基づき、障害者支援施設等への発注について、庁内周知を行い、発注の促進を図っている。	・庁舎内に地域活動支援センターで製作した物品や障害者就労施設で栽培した作物の販売スペースを提供した（不定期）。 ・地域活動支援センターヘジオパーク関連のオリジナルグッズ製作を依頼した。
30	真鶴町	福祉課	-	・町内の地域活動支援センターより、町内施設等へ設置するトイレトペーパーを購入した。	・町内の地域活動支援センターに対して、役場庁舎でパン販売等を行うためのスペースを提供している。
31	湯河原町	社会福祉課	-	・障害者優先調達法に基づき、障害者支援施設等への発注について、庁内各課へ周知を行い発注の促進を図っている。	・庁舎内ホールに販売製品の展示スペースを提供している。
32	愛川町	福祉支援課	・障害者優先調達方針をホームページに掲載し、一般・企業等への周知を図った。	・庁内各課に町内福祉事業所の自主製品等の情報周知及び発注の促進のため協力依頼を行った。	・庁舎内販売所において授産製品の販売機会を提供するとともに、町職員親睦会でまとめて購入した商品券を職員親睦会会員に配布し、販売所の利用促進を図った。
33	清川村	保健福祉課	-	・優先調達方針を策定し、障害者支援施設等への発注について、庁内周知を行い、発注の促進を図った。	-